

銀行業から未来創造業へ



名古屋銀行

ディスクロージャー誌 2026

2025年4月1日～2026年3月31日



Contents

名古屋銀行プロフィール (2026年3月31日現在)

商 号	株式会社名古屋銀行
設 立	1949年2月24日
総 資 産 (連結)	6兆2,727億円
預 金 (譲渡性預金含む)	5兆4,761億円
貸 出 金	4兆3,304億円
資 本 金	250億円
連結総自己資本比率 (国際統一基準)	12.93%
従 業 員 数	1,771名
拠 点 数	国内 113カ店
	本支店 112
	出張所 1
	海外 1カ店
	海外支店 1

社 是

地域社会の繁栄に奉仕する
これが銀行の発展と行員の幸福を
併せもたらすものである

行 訓

- 1.よいサービス
誠意があふれ 行き届いた スピーディな
サービス
- 2.よい人
人を高め 人を厚くし 明るい職場をつくる
- 3.よい経営
健全で 創意に富んだ 全員参加の経営



資 料 編

事業の概要	1
主要な業務の内容	2
役員・組織	3
店舗一覧	4
資本・株式・従業員の状況	5
コンプライアンス (法令等遵守) の実践	6
リスク管理体制	7
地域密着型金融の取り組み	9
連結情報	11
連結財務諸表	12
連結リスク管理債権および金融再生法開示債権	27
単体情報	28
単体財務諸表	29
損益の状況	34
営業の状況	37
時価情報	45
デリバティブ取引情報	47
電子決済手段	49
暗号資産	49
バーゼルⅢ 第3の柱に基づく開示	50
自己資本の構成に関する開示事項	50
定性的な開示事項	66
定量的な開示事項	85
レバレッジ比率に関する開示事項	130
経営の健全性の状況のうち流動性に係る 健全性を判断するための基準に係る事項	134
流動性リスクに関する開示事項	134
流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項	134
安定調達比率に関する定性的開示事項	134
流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項	135
安定調達比率に関する定量的開示事項	137
報酬等に関する開示事項	139
情報開示方針 (ディスクロージャー・ポリシー)	144

本冊子は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料
(業務及び財産の状況に関する説明書類) です。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比と異なる可能性があることにご留意ください。
なお、商品・サービスの詳細につきましては、お近くの営業店窓口までお問い合わせください。